

## 低学年の保護者の方へ

## 「読み聞かせて本の世界を共有」

日々忙しくて、時間をとることが難しいと思いますが、「この本読んで。」と子どもが声をかけてくるのもこの時期くらいまでです。この時期に親子で肌をくっつけて読む時間は、子どもの心の安定にもつながります。子どもには、お話のおもしろさとともに自然と親の愛情が伝わり、親子の信頼関係を深めることにもつながります。同じ本でもかまいません。1日に1回、週に1回でも、本を通して、楽しさを共有し合うことが、親にとってもこの時期の子どもにとっても、大変有意義な時間になることと思います。そして、2年生・3年生頃になると、絵本だけではなく物語（読み物）を楽しむ始めます。どうぞこの時期を大切に、厚い本を少しずつ読み聞かせをしてあげてください。そうすることで、聞く力や読書力が知らないうちに育っていきます。

### 令和5年度の読書活動！



「全校のみんなに本との出会いの場を」という図書委員会の子どもたち、図書館担当の北村先生・大田川先生、司書の吉田先生の思いが込められています。

### クラスで挑戦

#### 読書パズル（10月）

図書委員会が企画した読書パズル  
休み時間に本をかりると、パズルの  
ピースがもらえます。

どんどんピースをはっていくと、  
おなじみの絵本の表紙ができあがり  
ます。



### 読書バックを

#### プレゼント（11月）

あなたのおすすめの本は何ですか。  
紹介してくれた人の中から、図書バック  
を抽選でプレゼント！何冊も応募す  
れば、当たる確率があがります！



### 子どもたちから大人気



### 2023 絵本大賞（1月）

今年貸し出し  
が多かった絵本  
10冊の中から、  
2023年絵本大  
賞をきめます！



### どの本に投票しようかなあ



もう一度読んでみよう！

### ビブリオバトル（4月）

ビブリオバトルとは、自分が面白いと思った本を  
持ち寄って紹介し、最後に一番読みたくなった本を  
投票で決めるというゲームです。自分一人で探して  
いたのではなかなか出会うことのできない、意外な  
本との出会えるのが、ビブリオバトルの面白さです。



### 異学年での交流（通年）

国語科の授業と関わらせての、本の紹介！  
相手意識を育むことにもつながります。

3年生から  
1年生へ



6年生から1年生へ

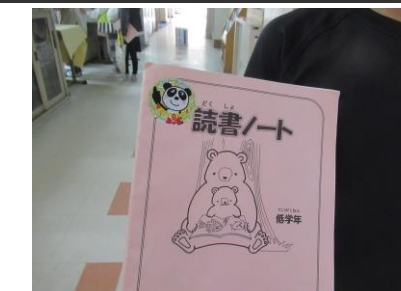


1年生から6年生へ



### 本と友達に～50冊・100冊読んでシールをもらおう～（通年）

50冊・100冊読むと、職員室  
に読書ノートを持って行きます。  
すると、すてきなシールがもらえ  
ます。読んだ本を記録することも大  
事なことですね。



## 高学年の保護者の方へ

## 「SNSもいいけれど・・・様々な本との出会いの場を」

SNS を利用している児童の割合が、2023年のNTTドコモ モバイル社会研究所の調査では、小学校高学年で53%と半数を超えました。SNSは有効な情報を手に入れられる一方、刺激的な情報が簡単に楽に手に入るように考え抜かれているため、脳に負担がかかり、楽しみのために使っているはずが、逆に不安や憂うつな気分になる子もいるようです。SNSでは得られない、本の楽しさ（脳に負担をかけることなく、疑似体験をしてわくわくしたり、リラックスしたり安定した気持ちになれたり・・・）を知ってほしいと思います。そのためにも、「子どもたちと様々な本との出会いの場」を大事にしていけたらと思います。小説はもちろん、好奇心をくすぐる科学絵本やフォトエッセイ、漫画等・・・様々なジャンルの本との出会いを大事にしたいものです。ぜひ保護者の方が好きだった本も紹介してあげてください。